

公益財団法人
青山音楽財団助成公演

山本 貴志

ショパン全曲チクルス

Cykl koncertów "Dzieła wszystkie Fryderyka Chopina" Takashi Yamamoto - fortepian

ショパンと巡るポーランド

Special Concert

スペシャルコンサート

～ショパン生誕日に想いを寄せて～

《共演》

泉原 隆志 (ヴァイオリン)

山本 美帆 (ヴァイオリン)

丸山 緑 (ヴィオラ)

城甲 実子 (チェロ)

ピアノ協奏曲 第1番 & 第2番 (ピアノ五重奏版)

演奏会用大ロンド 「クラコヴィアク」 (ピアノ五重奏版)

2019年 2月24日(日)

14:30 開演 (14:00 開場)

4,500円 (前売り) 5,000円 (当日券) 全席自由

※未就学児のご入場は
ご遠慮ください

Barocksaal

バロックザール

京都 青山音楽記念館

Aoyama Music Memorial Hall

後援

ポーランド広報文化センター
INSTYTUT POLSKI TOKIO

チケット販売

青山音楽記念館 Tel. 075-393-0011
チケットぴあ Tel. 0570-02-9999 (Pコード119-327)

お問い合わせ

青山音楽記念館 Tel. 075-393-0011 〒615-8282 京都市西京区松尾大利町9-1



ショパンは晩年の作品においてもなお、若くして確立した音楽語法を捨てることはありませんでした。

その「透明感」と彼が生を受けた地、ジェラソヴァ・ヴォラの風景が重なります。

かけがえのない故郷の記憶をクラコヴィアク、そしてマズルカのリズムに託したショパン。

彼の 209 回目の誕生日に心を寄せて。 山本貴志



いずはら たかし

泉原 隆志 (ヴァイオリン)

ニューヨークにてダヴィッド・オイストラフの愛弟子アンナ・ベレック氏に師事。1997年桐朋女子高等学校音楽科(共学)ヴァイオリン科首席で卒業。同年桐朋学園大学ソリスト・ディプロマコースに進み修了。その後ブリュッセル王立音楽院入学、修士課程に進み2002年よりハンブルグ国立音楽大学に編入。ロームミュージックファンデーション奨学生に選ばれる。また2004年より2年間文化庁芸術家在外研修員に選ばれ更に同大学で研鑽。

2006年最優秀の成績で卒業、ディプロム取得。これまでに原田幸一郎、イゴール・オイストラフ、ビョートル・モンテアヌの各氏に師事。東京交響楽団、読売日本交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団、仙台フィルハーモニー交響楽団、日本センチュリー交響楽団、広島交響楽団、岡山フィルハーモニック管弦楽団などのゲストコンサートマスターを務める。室内楽セミナー「秋吉台の響き」の講師を務める。

2012年京都市芸術新人賞を受賞。

現在、京都市立芸術大学非常勤講師、京都市交響楽団コンサートマスター。



やまもと みほ

山本 美帆 (ヴァイオリン)

京都市立芸術大学音楽学部にてヴァイオリンを岩淵龍太郎、林靖子、室内楽を岸邊百百雄の各氏に師事。同大学の定期演奏会、卒業演奏会に出演。卒業の際、音楽学部賞を受賞。

ウィーンにて行われた室内楽アカデミーでプラハ弦楽四重奏団、バルトク弦楽四重奏団に師事。1990年より京都市交響楽団に在籍。また、KYOTO 弦楽四重奏団、メリメモアンサンブルのメンバー。



まるやま みどり

丸山 緑 (ヴィオラ)

4歳からヴァイオリンを始める。東京音楽大学、及び同大学院科目等履修修了。

在学中より室内楽を組みヴィオラを始め、2010年よりイタリアに渡りフィエゾレ音楽院で奨学生として研鑽を積む。弦楽器ソロ、室内楽部門でイタリア国内外のコンクールで1位受賞。イタリアを中心にヨーロッパ、アメリカなどでも演奏活動を行う。

これまでにヴィオラを Antonello Farulli、室内楽を Torio di Parma、Andre Lucchesini 各氏に師事。

2014年9月から2017年8月まで兵庫芸術文化センター管弦楽団でヴィオラ・フォアシュペーラーを務める。

2017年10月京都市交響楽団入団。



じょうこう じつこ

城甲 実子 (チェロ)

京都市立芸術大学音楽学部卒業。上村昇、河野文昭、木村政雄、日野俊介の各氏に師事。W.Boettcher、P.Muller、C.Henkel、Mezo.L氏らのマスタークラスを受講。プラハ・バルトク両弦楽四重奏団、東京クアルテットにも教えを受ける。ハンガリーのリスト音楽院に留学し、Oneczay.C氏に師事。ブダペスト、奈良にてソロリサイタルを開催。室内楽の分野でも活発に活動しており、KYOTO 弦楽四重奏団のメンバーとしてベートーヴェン弦楽四重奏曲全16曲を演奏。

2014年より自身の企画する室内楽シリーズ「Mujix」を始める。

山本 貴志 (ピアノ) Takashi YAMAMOTO, pianist

1983年長野県生まれ。2002年桐朋女子高等学校音楽科(男女共学)を首席卒業後ソリストディプロマコースで学ぶ。08年ワルシャワ・ショパン音楽アカデミーを首席卒業。04年度文化庁新進芸術家海外留学研修員。05年第4回ザイラー国際ピアノコンクール優勝、ショパン作品最優秀演奏賞受賞。同年、第15回ショパン国際ピアノコンクール第4位。06年第14回ジーナ・バッカウアー国際ピアノコンクールで第2位及び第33回日本ショパン協会賞を受賞。大島正泰、玉置善己、ピオトル・パレチニ各氏に師事。繊細かつ生命力あふれる演奏が高く評価され、avex-CLASSICSよりショパン:ワルツ集、ノクターン集をリリース。現在ポーランド・ワルシャワ在住。「ポーランドの魂を伝えるピアニスト」として注目を集めている。

オフィシャルホームページ: <http://takashi-yamamoto.com/>



(C) Marco Borggreve